

地域の医療を守るために、皆さんの協力が必要です。地域医療を支えている方々へ感謝の気持ちを忘れずに。

守る

【地域医療を守る】

○「益田の医療を守る市民の会」の活動支援・連携

【救急医療を守る ⇒ 病院勤務医を守る】

○益田市休日応急診療事業（受付時間午前9時から12時30分）

患者実績：H21年度1,994名、H22年度1,407名

○ますだ健康ダイヤル24（健康医療電話相談24時間無料）

相談実績：H21年度2,064件、H22年度1,557件

【周産期医療を守る】（周産期とは妊娠22週から生後満7日未満）

○周産期医療維持・継続等支援事業

10,000円×前年度の分娩件数を益田赤十字病院に助成

○産科医等確保（分娩手当）支援事業

分娩1件当たり10,000円を産科医に支給（市補助1/3）

○妊産婦通院費助成事業（8月1日～）

【病院を守る ⇒ 地域医療を守る】

○【益田赤十字病院新病院建設支援】

○【公的病院に対する財政支援】

○【医療関係者との意見交流実施】

益田市地域医療連携会議（益田赤十字病院・医師会病院・松ヶ丘病院・市民の会・益田保健所）（平成24年1月26日）

休日応急診療事業に従事する開業医との意見交流会

（平成24年3月予定）

○市広報への紹介

市内医師の紹介（4人）、救急現場レポート2月実施予定



益田赤十字病院 篠崎医師

要望する

○県知事要望 綺羅星会 5月24日実施

○国（政府・省庁）に対し、地方の医師不足を解消する要望活動

政府及び厚生労働省へ要望書を提出 10月31日実施

○大学・病院へ医師確保に向けて要望活動

○益田地区広域市町村圏による医療体制確保



連携する

○「益田の医療を守る市民の会」の活動支援・連携

○益田市議会「地域医療対策特別委員会」との連携

○周辺市町村との連携



招く

医療関係者を益田市へ

○情報収集

高校・地区振興センター・同級生・地元医師等々

○情報発信 市長メッセージ、市からの便り

○大学医学部訪問（島根大、岡山大、広島大、北里大、久留米大、九州がんセンター、広島市民病院など）

○医師研究・研修資金貸付制度

新たに市内の病院に赴任する医師に対し、赴任初年次に研究研修資金を貸付

1人120万円、1年間の病院勤務により返還免除

貸付実績：平成21年度13名、平成22年度12名

○大阪レジナビフェア（研修病院合同説明会）への参加（平成23年7月3日）

ブース訪問学生：30名（昨年度15名）

○福岡レジナビフェア（研修病院合同説明会）への参加予定（平成24年2月）

昨年度ブース訪問学生：27名



H23.7.3 大阪会場にて

学ぶ

○「地域医療を守り・育てる住民活動全国シンポジウム」 栃木県自治医科大学

栃木県下野市 6月11日～12日

○「トップマネジメントセミナー」での地域医療活動事例発表 滋賀県大津市 8月11日

○医療フォーラム「見つめなおそう！身近な医療」 益田市立保健センター 11月19日実施

○地域医療を守り・育てる住民活動 地方シンポジウム 宮崎県延岡市 11月12日

□ 確認してみましょう

□ かかりつけ医を決めている。

□ 救急車は本当に必要な時だけ利用するように決めている。

□ コンビニ受診は控えている。

診療時間内の受診を心がけましょう。

□ 電話相談窓口を知っている。

どうしてもいい分からないとき、夜間でも相談できます。

育てる

○島根大学医学部医学科地域枠推薦入学への市長推薦

島根県のへき地医療に貢献したい強い意志を持った学生を市長推薦

入学状況（6年生1人、4年生1人、3年生2人、

2年生4人、1年生2人）

○秦佐八郎（はた・さはちろう）博士顕彰医学生奨学金貸付制度

市内の地域医療を担う医師確保のため医学生へ奨学金貸与

月額5万円、市内の医療機関への勤務により返還免除

貸付状況（現在10人）

○石見高等看護学院地域枠推薦入学への市長推薦

卒業後市内で就業することを確約する学生を市長推薦

入学状況（3年生4人、2年生7人、1年生7人）

○医学生、看護学生との意見交流会

石見高等看護学院地域枠入学生の意見交換 8月18日実施

島根大学医学部入学者との意見交換 10月27日実施

H23.7.29 医師会病院にて

○中学生地域医療現場体験事業

益田市医師会立医師会病院（5名参加）7月28日実施

益田赤十字病院（14名参加）12月27日実施



○石見高等看護学生と地域の子供との触れ合い活動事業

吉田小：102名・真砂小：14名・道川小学校：6名

看護学生：37名 11月25日実施

H23.11.25 吉田小学校にて

○市広報への紹介

島根大学医学部入学学生の紹介（2人）

◎先輩から後輩へ伝え、学ぶ授業

市外で活躍する現役医師が母校で授業

美都中学校 12月9日実施 68人



H23.12.9 美都中学校にて 岡山大学病院 寺戸医師

ほくたち、わたしたちの
お医者さんになってください！

